

○中学校3拠点化に伴う統合案（西脇東中学校・黒田庄中学校）

令和5年3月23日
西脇市教育委員会

資料2

統合案	案1		案2		案3	
形態	既存+既存（施設分離型） 1中2小		既存+既存（施設分離型） 1中2小		新設+既存（施設分離型） 1中2小	
中学校	西脇東中・黒田庄中		西脇東中・黒田庄中		西脇東中・黒田庄中	
(活用校舎・場所)	黒田庄中（既存中学校）		西脇東中（既存中学校）		津万地区 新設中学校	
小学校	比延小・双葉小	楠丘小・桜丘小	比延小・双葉小	楠丘小・桜丘小	比延小・双葉小	楠丘小・桜丘小
(活用校舎・場所)	比延小（既存小学校）	楠丘小（既存小学校）	比延小（既存小学校）	楠丘小（既存小学校）	比延小（既存小学校）	楠丘小（既存小学校）

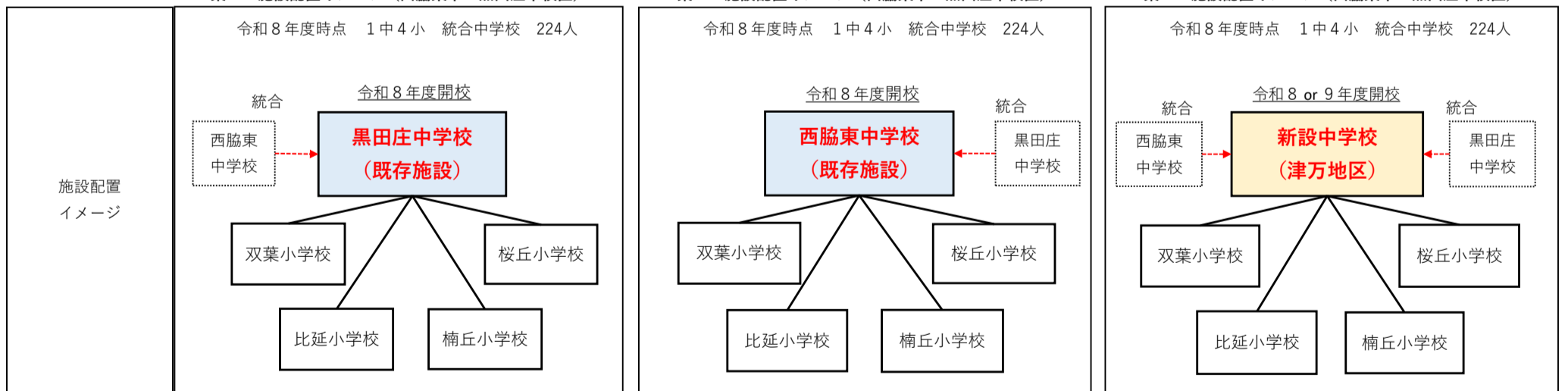
検討項目	評価		評価		評価	
1 校舎	現校舎を活用 (建築年：昭和58(1983)年 建築年数：39年)		現校舎の活用と校舎増設 (建築年：平成5(1993)年 建築年数：29年)		新校舎を新設	
2 校舎の状況	校舎壁の修繕が必要		少人数授業等のため教室の増設が必要 ※2拠点化後に撤去できるリース対応が可能(仮設校舎)		-	
3 体育館の状況	雨漏りがあり修繕が必要		特に問題なし		-	
4 冬季における放課後活動への影響☆	校舎南側の山により最大2時間半(約30%冬至)短い		特に問題なし		-	
5 学校用地	新規取得不要				用地取得と農振規制解除等が必要	
6 周辺整備	スクールバス乗降場所の整備				新校舎建設時に整備	
7 生徒数	多い (令和8年度：137人)		少ない (令和8年度：87人)			
8 小中一貫教育			分離型			
9 部活動の地域クラブ活動への移行☆	・学校間の距離が遠い ・体育施設、文化施設から遠い ・中学校間の連携が図りにくい		・学校間の距離が近い ・体育施設、文化施設から近い ・中学校間の連携が図りやすい			
10 校区変更	不要				要(津万地区児童生徒の校区変更)	
11 通学支援	J R利用、スクールバス等				スクールバス等	
12 J R利用☆	J R利用可能(サイクルトレイン等自転車通学の利用含む。)				駅から離れるためJ Rの利用は難しい(徒歩通学者)	
13 人口重心☆	学校の位置が北にあり人口重心から外れている		黒田庄中学校と比較して人口重心地に近い		人口重心地に近い場所に配置することが可能	
14 2拠点後の小中一貫教育(小学校を1校に統合する場合)	・小学校と中学校を併設する場合、または、西脇小学校の敷地に中学校を建設する場合、一体型・併設型の小中一貫教育校となる。 ・西脇小学校に中学校を建設しない場合は、分離型となる。				・小学校と中学校を併設する場合、一体型・併設型の小中一貫教育校となる。 ・西脇小学校を活用する場合は、分離型となる。	
15 2拠点後の小中一貫教育(小学校を1校に統合しない場合)			小学校と中学校とが離れた場所に存在することになるため、分離型の小中一貫教育校となる。			
16 答申との整合性	整合する				一部整合しない	
17 その他	将来の児童生徒数の減少の加速化や社会情勢の変化などに柔軟に対応できる。				将来の児童生徒数の減少の加速化や社会情勢の変化などに対応しにくい。	

※評価については、現時点の検討段階での見込みであるため、実施にあたって差異が出てくる可能性があります。

案1 施設配置イメージ(西脇東中・黒田庄中校区)

案2 施設配置イメージ(西脇東中・黒田庄中校区)

案3 施設配置イメージ(西脇東中・黒田庄中校区)



年度別生徒数集計表

(単位：人)

	西脇中学校 ①	①のうち津万地区 (上野、下戸田、 上戸田地区除く。) の生徒数 ②	西脇東中学校 ③	黒田庄中学校 ④	③+④	②+③+④	①+③+④
令和8年度	306	(63)	87	137	224	287	530
令和9年度	299	(60)	72	131	203	263	502
令和20年度	161	-	40	70	110	-	271

※令和8年度、令和9年度は住民基本台帳人口より集計 令和20年度は年少人口推計より集計